

3 2 3 糖類剤

外区	分類名	主な適応症	薬理作用1	薬理作用2	薬理作用3	組成・構造	成分	薬効分類番号	剤形区分	剤形	用法	備考	線引き	
1	糖類剤	経口的栄養補給, ブドウ糖負荷試験。	経口的栄養補給, ブドウ糖負荷試験			六炭糖	ブドウ糖	3231	内-2	末剤				
2	糖類剤	脱水症, 低血糖等	水・エネルギー補給			六炭糖	ブドウ糖	3231	注-1	注射薬		局方		
		注射剤の溶解希釈剤				六炭糖	ブドウ糖(5%)	3231	注-2	キット				
		糖尿病等のエネルギー補給	水・エネルギー補給				六炭糖	果糖	3232	注-1	注射薬		局方	
							二糖類	マルトース	3233	注-1	注射薬			
							五炭糖アルコール	キシリトール	3234	注-1	注射薬		局方	
							六炭糖アルコール	ロースルビトール	3239	注-1	注射薬			
		経中心静脈輸液療法による栄養補給	水分・電解質・カロリー補給					配合剤	高カロリー輸液用基本液(1)	3239	注-1	注射薬		IVH用
高カロリー輸液用基本液(2)	3239								注-1	注射薬		IVH用(腎機能不全患者に限る)		

325 たん白アミノ酸・脂肪製剤

内注外区分	分類名	主な適応症	薬理作用1	薬理作用2	薬理作用3	組成・構造	成分	薬効分類番号	剤形区分	剤形	用法	備考	線引き	
1	たん白アミノ酸・脂肪製剤	低タンパク血症等におけるアミノ酸補給				アミノ酸	総合アミノ酸製剤	3253	内-2	顆粒剤				
		低タンパク血症等における腎不全時のアミノ酸補給				アミノ酸	腎不全用アミノ酸製剤	3253	内-2	顆粒剤				
		末代償性肝硬変患者の低アルブミン血症改善				分岐鎖アミノ酸	イソロイシン/ロイシン/バリン	3253	内-2	顆粒剤				
		栄養管理					経腸栄養剤	消化態	3259	内-2	散剤		新生児・乳幼児用	
									3259	内-2	散剤			
									3259	内-2	細粒剤			
									3259	内-3	液剤			
									半消化態	3259	内-2	散剤		
										3259	内-3	液剤		
									肝不全用成分栄養剤	3259	内-2	散剤		
3259	内-2	散剤												
2	たん白アミノ酸・脂肪製剤	慢性肝障害時における脳症の改善				アミノ酸	肝不全用アミノ酸製剤	3253	注-1	注射薬		IVH、点滴静注用		
		低タンパク血症等における腎不全時のアミノ酸補給				アミノ酸	腎不全用アミノ酸製剤	3253	注-1	注射薬		IVH、末梢静脈用		
		低タンパク血症等におけるアミノ酸補給				配合剤	小児用高カロリー輸液用総合アミノ酸製剤	3253	注-1	注射薬		新生児/乳児/1-3歳幼児、IVH		
								高カロリー輸液用総合アミノ酸製剤	3253	注-1	注射薬			
									総合アミノ酸製剤(キシリトール加)	3259	注-1	注射薬		

					総合アミノ酸製剤(ソルビトール加)	3259	注-1	注射薬		
					総合アミノ酸製剤(ブドウ糖加)	3259	注-1	注射薬		
	低タンパク血症等におけるアミノ酸・電解質・水分の補給			配合剤	総合アミノ酸/グリセリン	3259	注-1	注射薬		
					アミノ酸/糖/電解質	3259	注-1	注射薬		
						3259	注-2	キット		
	経中心静脈栄養の場合のアミノ酸・電解質・水分・カロリー補給			配合剤	アミノ酸/糖/電解質	3259	注-2	キット		
					アミノ酸/糖/電解質/ビタミン	3259	注-2	キット		
	術前術後、急・慢性消化器疾患等における栄養補給	熱量・必須脂肪酸補給		ダイズ脂肪	ダイズ油注射液	329J	注-1	注射薬		

327 特殊ミルク製剤

内注外 区分	分類名	主な適応症	薬理作用1	薬理作用2	薬理作用3	組成・構造	成分	薬効分 類番号	剤形区 分	剤形	用法	備考	線引き
1	特殊ミルク製	フェニルケトン尿症					フェニルアラニン除去ミルク	3279J	内-2	末剤			
							ロフェミルク	3279J	内-2	末剤			
							ペプチドロフェ	3279J	内-2	末剤			
		ホモシステイン尿症					低メチオニンミルク	3279J	内-2	末剤			
		メープルシロップ尿症					ロイシン・イソロイシン・バリン除去ミルク	3279J	内-2	末剤			
肝型糖原病	血糖値維持作用	栄養補給				糖原病用ミルク	3279J	内-2	散剤				

331 血液代用剤

内注外区分	分類名	主な適応症	薬理作用1	薬理作用2	薬理作用3	組成・構造	成分	薬効分類番号	剤形区分	剤形	用法	備考	線引き	
2	血液代用剤	注射剤の溶解希釈/細胞外液の欠乏					生理食塩液	331	注-1	注射薬		局方		
		細胞外液の補給					リンゲル液	331	注-1	注射薬		局方	★注射剤の溶解希釈のみ	
		細胞外液の補給/代謝性アシトシス補正					ブドウ糖加	リンゲル液	331	注-1	注射薬			★エネルギー補給
								乳酸リンゲル液	331	注-1	注射薬			
							ブドウ糖加	乳酸リンゲル液	331	注-1	注射薬			★エネルギー補給
							ソルビトール加	乳酸リンゲル液	331	注-1	注射薬			★エネルギー補給
							マルトース加	乳酸リンゲル液	331	注-1	注射薬			★エネルギー補給
								酢酸リンゲル液	331	注-1	注射薬			
							ブドウ糖加	酢酸リンゲル液	331	注-1	注射薬			
	血漿増量	血漿増量作用/末梢血管血流改善作用	粘稠度低下作用			デキストラン製剤	デキストラン40	331	注-1	注射薬			★血栓症予防	
							デキストラン40/乳酸リンゲル	331	注-1	注射薬		局方、★血栓症予防		
							デキストラン40/ブドウ糖	331	注-1	注射薬		★血栓症予防		
			粘稠度低下作用/浸透圧維持作用				ヒドロキエチルデンプン	331	注-1	注射薬				
	水分/電解質の補給						開始液	331	注-1	注射薬				
							脱水補充液	331	注-1	注射薬				
							低濃度糖	維持液	331	注-1	注射薬		★エネルギー補給	
							高濃度糖	維持液	331	注-1	注射薬		★エネルギー補給	
								維持液(複合糖加)	331	注-1	注射薬		★エネルギー補給	
							電解質高張	維持液	331	注-1	注射薬			
術後回復液								331	注-1	注射薬				
	電解質キシリトール輸液	331	注-1	注射薬										

332 止血剤

内注外区分	分類名	主な適応症	薬理作用1	薬理作用2	薬理作用3	組成・構造	成分	薬効分類番号	剤形区分	剤形	用法	備考	線引き	
1	止血剤	出血傾向・出血	止血作用	毛細管抵抗増強作用	血管透過性抑制作用	配合剤	カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム	3321	内-1	錠剤				
							メシル酸アドレノクロムグアニルヒドラゾン	3321	内-1	錠剤				
							カルバゾクロム/アスコルビン	3329	内-1	錠剤				
							ε-アミノカプロン酸	3327	内-2	顆粒剤				
							トラネキサム酸	3327	内-1	錠剤 カプセル剤 細粒剤 顆粒剤				
									内-2	細粒剤				
		上部消化管出血	止血作用	トロンピン作用		トロンピン	3323	内-2	細粒剤					
2	止血剤	出血傾向/出血	止血作用	毛細管抵抗増強作用	血管透過性抑制作用	結合型エストロゲン	カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム	3321	注-1	注射薬				
							結合型エストロゲン	3329	注-1	注射薬				
							ε-アミノカプロン酸	3327	注-1	注射薬				
							トラネキサム酸	3327	注-1	注射薬				
							酵素	3329	注-1	注射薬				
							強塩基性ポリペプチド	3329	注-1	注射薬				
									ヘパリン過量投与時の中和	ヘパリン拮抗作用	ヘパリン拮抗作用		硫酸プロタミン	3329
		食道静脈瘤	食道静脈瘤硬化作用 止血作用	血管内皮細胞障害作用 血管内皮細胞障害作用/組織繊維化作用		オレイン酸モノエタノールアミン ポリドカノール	3329 3329	注-1 注-1	注射薬 注射薬					
3	止血剤	出血	止血作用	トロンピン作用			トロンピン	3323	外-1	パウダー剤 液剤				
							アルギン酸系	アルギン酸ナトリウム	3336	外-1	パウダー剤			
							セルロース系	酸化セルロース	3325	外-5	貼付剤			
								ゼラチン	3322	外-1	パウダー剤			
										外-5	貼付剤			

333 血液凝固・血小板凝集阻止剤

内注外区分	分類名	主な適応症	薬理作用1	薬理作用2	薬理作用3	組成・構造	成分	薬効分類番号	剤形区分	剤形	用法	備考	繰引き	
1	血液凝固・血小板凝集阻止剤	血栓塞栓症	血液凝固阻止作用	抗ビタミンK作用		クマリン系	ワルファリンカリウム	3332	内-1	錠剤				
		慢性動脈閉塞症に伴う虚血性諸症状の改善/心臓弁置換後の血栓・塞栓の抑制	血小板凝集抑制作用	ADP受容体拮抗作用				塩酸チクロピジン	3399	内-1	錠剤		★虚血性脳血管障害に伴う血栓・塞栓の治療	
				プロスタグランジン2放出促進・増強作用				ジピリダモール	217、333	内-1	カプセル剤		★慢性糸球体腎炎、ワルファリンとの併用	
			血小板凝集抑制作用/血管拡張作用	アデニルシクラーゼ増加作用	PGI2誘導体			ベラプロストナトリウム	3399	内-1	錠剤		★原発性肺高血圧症	
					PGE1誘導体			リマプロストアルファデクス	3399	内-1	錠剤			
			EPA含量増加作用		EPA	イコサペント酸エチル	3399	内-1	カプセル剤		★高脂血症			
			5HT2受容体拮抗作用			塩酸サルボグレラート	3399	内-1	錠剤					
						ホスホジエステラーゼ阻害作用			シロスタゾール	3399	内-1	錠剤		
		狭心症等の血栓形成抑制	血小板凝集抑制作用	トロンボキサンA2産生抑制作用	シクロオキシゲナーゼ阻害作用			アスピリン	339	内-1	錠剤			
					配合剤			アスピリン/ダイアルミネート	339	内-1	錠剤			
2	血液凝固・血小板凝集阻止剤	採取血液の凝固防止	血液凝固阻止作用	血液凝固第IV因子(カルシウムイオン)捕捉作用		オキシカルボン酸系	輸血用クエン酸ナトリウム	3331	注-1	注射薬				
		汎発性血管内血液凝固症(DIC)	血液凝固因子活性阻害作用	アンチトロンピンⅢ結合作用			未分画ヘパリン	ヘパリンカルシウム	3334	注-1	注射薬		★血栓塞栓症	
								ヘパリンナトリウム	3334	注-1	注射薬		★血栓塞栓症	
							低分子ヘパリン	ダナパロイドナトリウム	3334	注-1	注射薬			
		血液体外循環時の灌流血液の凝固防止(血液)					低分子ヘパリン	ダルテパリンナトリウム	3334	注-1	注射薬		★汎発性血管内血液凝固症候群	
								バルナパリンナトリウム	3334	注-1	注射薬			
								レビパリンナトリウム	3334	注-1	注射薬			
		開心術における体外循環時の溶血防止	溶血防止作用、赤血球凝集抑制作用、血小板凝集抑制作用		非イオン界面活性剤			ポロキサマー188	3399	注-1	注射薬			

339 その他の血液・体液用薬

内注外区分	分類名	主な適応症	薬理作用1	薬理作用2	薬理作用3	組成・構造	成分	薬効分類番号	剤形区分	剤形	用法	備考	繰引き	
1	その他の血液・体液用薬	放射線による白血球減少症	白血球増加作用	白血球減少抑制作用			アデニン	419	内-1	錠剤		★薬物による白血球減少症		
							イノシン	419	内-2	顆粒剤		★薬物による白血球減少症		
							メシル酸アドレノクロムゲアニルヒドラゾン	419	内-1	錠剤		★毛細血管抵抗性の減弱による出血傾向		
			造血機能回復効果	血液幹細胞増加作用				セファランチン	290	内-1 内-2	錠剤 末剤		★脱毛症	
2	その他の血液・体液用薬	骨髄移植後の顆粒球数増進	顆粒球・単球増加作用	G-CSF/M-CSF作用			ミリモスチム	3399	注-1	注射薬				
		放射線・抗がん剤投与等による白血球減少症	白血球増加作用	CSFの内因的な誘導促進作用				結核菌熱水抽出物	3399	注-1	注射薬			
								ロムルチド	3399	注-1	注射薬			
								アデニン	419	注-1	注射薬			
								イノシン	419	注-1	注射薬			
		造血機能回復作用	血液幹細胞増加作用				セファランチン	290	注-1	注射薬		★脱毛症、中耳カタル、まむし咬傷		
		抗がん剤投与等による好中球減少症	好中球増加作用	G-CSF作用			G-CSF	フィルグラスチム(遺伝子組換え)	3399	注-1	注射薬		★造血幹細胞の末梢血中への動員、再生不良性貧血	
								レノグラスチム(遺伝子組換え)	3399	注-1	注射薬		★再生不良性貧血	
								ナルトグラスチム(遺伝子組換え)	3399	注-1	注射薬		★小児再生不良性貧血	
		腎性貧血(透析施行中等を含む)	赤血球増加作用	造血前駆細胞に対するコロニー形成亢進作用			ヒトエリスロポエチン	エポエチンα(遺伝子組換え)	399	注-1	注射薬			
エポエチンβ(遺伝子組換え)	399							注-1	注射薬					

341 人工腎臓用剤

内注外区分	分類名	主な適応症	薬理作用1	薬理作用2	薬理作用3	組成・構造	成分	薬効分類番号	剤形区分	剤形	用法	備考	線引き				
2	人工腎臓用剤	急性・慢性腎不全	透析原理による血液浄化	重炭酸による体液の酸塩基平衡の是正		Ca通常濃度		341	注-1	透析ろ過用剤		液-液					
								341	注-1	透析ろ過用剤		液-粉					
								341	注-1	透析ろ過用剤		液-液					
								341	注-1	透析ろ過用剤		液-粉					
								341	注-1	透析ろ過用剤		粉					
								341	注-1	透析ろ過用剤		液-液					
								341	注-1	透析ろ過用剤		液-粉					
				Ca低濃度	341	注-1	透析ろ過用剤		液-液								
					341	注-1	透析ろ過用剤		液-粉								
					341	注-1	透析ろ過用剤		粉								
				酢酸による体液の酸塩基平衡の是正								341		注-1	透析ろ過用剤		液
												341		注-1	透析ろ過用剤		液
												341		注-1	透析ろ過用剤		液
												341		注-1	透析ろ過用剤		液
ブドウ糖添加による透析液の浸透圧上昇								341	注-1	透析ろ過用剤		液					
								341	注-1	透析ろ過用剤		液					
								341	注-1	透析ろ過用剤		液					
ろ過と液補充による血液浄化				重炭酸による体液の酸塩基平衡の是正/ 血清電解質濃度の是正				341	注-1	透析ろ過用剤		液					
								341	注-1	透析ろ過用剤		液					
								341	注-1	透析ろ過用剤		液					
				血清電解質濃度の是正				341	注-1	透析ろ過用剤		液					
				重炭酸による体液の酸塩基平衡の是正				341	注-1	透析ろ過用剤		液					

3 4 2 腹膜透析用剤

内注外区分	分類名	主な適応症	薬理作用1	薬理作用2	薬理作用3	組成・構造	成分	薬効分類番号	剤形区分	剤形	用法	備考	線引き
2	腹膜透析用剤	急性・慢性腎不全	ブドウ糖低濃度	Ca通常濃度	Mg通常濃度	排尿用バッグなし		342	注-1	透析ろ過用剤			
						排尿用バッグ付き		342	注-1	透析ろ過用剤			
						Mg低濃度	排尿用バッグなし		342	注-1	透析ろ過用剤		
					排尿用バッグ付き		342	注-1	透析ろ過用剤				
					Ca低濃度	Mg通常濃度	排尿用バッグなし		342	注-1	透析ろ過用剤		
						Mg低濃度	排尿用バッグなし		342	注-1	透析ろ過用剤		
				Ca通常濃度	Mg通常濃度	排尿用バッグなし		342	注-1	透析ろ過用剤			
						排尿用バッグ付き		342	注-1	透析ろ過用剤			
						Mg低濃度	排尿用バッグなし		342	注-1	透析ろ過用剤		
					排尿用バッグ付き		342	注-1	透析ろ過用剤				
					Ca低濃度	Mg通常濃度	排尿用バッグなし		342	注-1	透析ろ過用剤		
						Mg低濃度	排尿用バッグなし		342	注-1	透析ろ過用剤		
			ブドウ糖中濃度	Ca通常濃度	Mg通常濃度	排尿用バッグなし		342	注-1	透析ろ過用剤			
						排尿用バッグ付き		342	注-1	透析ろ過用剤			
						Mg低濃度	排尿用バッグなし		342	注-1	透析ろ過用剤		
					排尿用バッグ付き		342	注-1	透析ろ過用剤				
					Ca低濃度	Mg通常濃度	排尿用バッグなし		342	注-1	透析ろ過用剤		
						Mg低濃度	排尿用バッグなし		342	注-1	透析ろ過用剤		
		Ca通常濃度		Mg通常濃度	排尿用バッグなし		342	注-1	透析ろ過用剤				
					排尿用バッグ付き		342	注-1	透析ろ過用剤				
					Mg低濃度	排尿用バッグなし		342	注-1	透析ろ過用剤			
				排尿用バッグ付き		342	注-1	透析ろ過用剤					
				Ca低濃度	Mg通常濃度	排尿用バッグなし		342	注-1	透析ろ過用剤			
					Mg低濃度	排尿用バッグなし		342	注-1	透析ろ過用剤			
慢性腎不全	慢性腎不全	慢性腎不全	膠質浸透圧物質による浸透圧			排尿用バッグなし	石子キリン配合剤	342	注-1	透析ろ過用剤			
						排尿用バッグ付き	石子キリン配合剤	342	注-1	透析ろ過用剤			

391 肝臓疾患用剤

内注外区分	分類名	主な適応症	薬理作用1	薬理作用2	薬理作用3	組成・構造	成分	薬効分類番号	剤形区分	剤形	用法	備考	線引き	
1	肝臓疾患用剤	高ビリルビン血症(閉塞性黄疸を除く)における肝機能の改善	グルクロン酸抱合による解毒			グルクロン酸の分子内無水物	グルクロノラクトン	391	内-2	末剤	1日1回	★じん麻疹、湿疹、中毒疹、妊娠悪阻、妊娠中毒		
							グルクロン酸アミド	391	内-2	末剤	1日3回	★じん麻疹、湿疹、中毒疹、妊娠悪阻、妊娠中毒		
				虚血、低酸素条件下で肝機能恒常性維持作用			アミノエチルスルホン酸	391	内-2	散剤	1日3回	★うっ血性心不全		
	慢性肝疾患における肝機能の改善	代謝改善、重金属解毒作用	チオール基による代謝障害阻止作用/肝臓保護作用/抗アレルギー作用				チオプロニン	391	内-1	錠剤	1日3回	★初期老人性皮膚白内障、水銀中毒時の水銀排泄増加		
		細胞の代謝反応促進作用					プロトポルフィリンニナトリウム	391	内-1 内-2	錠剤 顆粒剤	1日3回 1日3回			
		肝解毒機能増強作用/抗脂肪肝作用/肝細胞再生促進作用					ジクロロ酢酸ジイソプロピルアミン散	391	内-1 内-2	錠剤 散剤	1日2~3回 1日2~3回			
		細胞内酵素活性維持作用/細胞内脂質異常改善作用/血中タンパク分画改善作用					ポリエノホスファチジルコリン	218、391	内-1	カプセル剤	1日3回	★高脂質血症		
		肝実質細胞保護作用/肝実質再生促進作用					肝臓加水分解物	391	内-1 内-2	錠剤 顆粒剤	1日3回 1日3回			
							配合剤	肝臓加水分解物/塩酸システイン/酒石酸水素コリン/イノシトール/シアノコバラミン	391	内-1	錠剤	1日3回		
		肝炎における肝重量増加抑制作用+体重増加抑制作用+細胆管増生作用					配合剤	グリチルリチン酸/DL-メチオニン	391	内-1 内-2	錠剤 顆粒剤	1日3回 1日3回		
	代償性肝硬変における肝機能の改善	肝タンパク代謝改善作用	蛋白合成・蛋白代謝改善による肝機能賦活作用/肝繊維化進展抑制作用				マロチラート	391	内-1	錠剤	1日3回			

		HB _e 抗原陽性B型肝炎 炎におけるウイルスマ ーカーの改善	免疫賦活作用	ウィルス感染細胞破壊 作用/抗体産生能増強 による抗原排除促進作 用			プロバゲルマニウム	391	内-1	カプセル剤	1日3回	
		高アンモニア血症	血中アンモニア低下 作用	腸管内pH低下作用/ アンモニア生成吸収抑 制作用			ラクツロース	235,399	内-2	散剤	1日3回	★産婦人科術後の排ガ ス、排便の促進、小児 における便秘改善
								235,399	内-3	シロップ 剤	1日3回	
								235,399	内-3	ゼリー	1日3回	
			血中アンモニア増加 抑制作用	血中アンモニア濃度調 整作用	配合剤	L-アルギニン/塩酸アルギニン	399	内-2	末剤	1日3回		
2	肝臓疾患用剤	高ビリルビン血症(閉塞性 黄疸を除く)における肝機 能の改善、妊娠悪阻、妊娠 中毒	ホルモン分泌調節作 用/ビタミンの活性促 進作用/色素排泄機 能・解毒能・蛋白代謝 能改善作用				グルクロン酸ナトリウム	391	注-1	注射薬	1日50~ 500mg、皮 下、筋注又は 静注	
		薬疹	抗炎症作用/解毒作 用/ウィルス増強抑 制等の抗ウィルス作 用				グリチルリチン	391	注-1	注射薬	1日1回皮下 注	
		小児ストロフルス、湿疹・皮 膚炎、蕁麻疹、皮膚そう 痒症、口内炎、フリクテン、薬 疹・中毒疹、慢性肝疾患に おける肝機能異常の改善	抗炎症作用/解毒作 用/抗ウィルス作用 +偽アルドステロン症 抑制作用		配合剤	グリチルリチン/グリシン/システ イン	391	注-1	注射薬	1日1回静注		
		高アンモニア血症	血中アンモニア低下 作用	肝アルギナーゼ活性化 作用			グルタミン酸アルギニン	399	注-1	注射薬	1日1~数回 点滴静注	
				覚醒作用			グルタミン酸ナトリウム	399	注-1	注射薬	点滴静注	
			血中アンモニア増加 抑制作用	血中アンモニア代謝促 進作用			塩酸L-アルギニン	399	注-1	注射薬	1時間以上か けて点滴静 注	★検査用の「アルギニン 注」(局方)有る。
		慢性肝疾患における肝機 能の改善	肝再生(肝細胞増殖) 促進作用/抗脂肪肝作 用				胎盤加水分解物	3259	注-1	注射薬	1日1回皮下 又は筋注	
			細胞成分の保護、活 性化作用	酸化還元反応への関与	還元型グルタチ オン	グルタチオン	392	注-1	注射薬	1日1回筋注 又は静注	★薬物中毒、急性湿疹	
			蛋白質合成促進作用 +肝組織血流増加作 用+生体内代謝亢進 作用		配合剤	肝臓エキス/フラビニアデニンヌク レオチド	3259	注-1	注射薬	1日1~2回 皮下、筋又は 静注	★ビタミンB2欠乏症	

392 解毒剤

内注外区分	分類名	主な適応症	薬理作用1	薬理作用2	薬理作用3	組成・構造	成分	薬効分類番号	剤形区分	剤形	用法	備考	索引
1	解毒剤	鉛中毒	鉛中毒解毒作用	鉛イオンとキレート形成			エデト酸カルシウム二ナトリウム	392	内-1	錠剤	1日2~3回		
		薬物中毒、アセトン血性嘔吐症(自家中毒、周期性嘔吐症)、金属中毒、妊娠悪阻、晩期妊娠中毒	薬物中毒解毒作用	助酵素的応、メルカプツール酸の生成/その他の解毒機構への関与/SH酵素・その他の細胞成分の保護活性化/酸化還元反応への関与		還元型グルタチオン	グルタチオン	392	内-1	錠剤	1日1~3回		
		薬物中毒(アセトアミノフェン過量摂取時の解毒)	薬物中毒解毒作用			グルタチオン前駆体	アセチルシステイン	392	内-3	液剤	初回に140mg/kg、その後4時間毎に70mg/kgを17回、経口もしくは経胃又は経十二指腸投与		
		ウィルソン病(肝レンズ核変性症)	重金属解毒作用	血清銅と可溶性キレート形成による尿排泄促進作用			D-ペニシラミン	392 442	内-1	カプセル剤	1日1~数回	★慢性関節リウマチ	
							塩酸トリエンチン	392	内-1	カプセル剤	1日2~4回(ペニシラミンに不耐性の場合)		
		慢性腎不全(進行性)における尿毒症症状の改善および透析導入の遅延	腎不全病態悪化抑制作用	消化管内での尿毒症毒素吸着・排泄作用		多孔質炭素	球形吸着炭	392	内-1	カプセル剤	1日3回		
									内-2	末剤 細粒剤	1日3回		
		自家中毒・薬物中毒における吸着及び解毒	自家中毒・薬物中毒解毒作用				薬用炭	231	内-2	末剤 細粒剤	1日数回	★下痢症、消化管内の異常発酵による生成ガス吸着	
		薬酸代謝拮抗剤の毒性軽減	抗薬酸代謝拮抗剤	核酸合成再開作用			ホリナートカルシウム	392	内-1	錠剤	1日4回(6時間間隔)	5mg	
		ホリナートカルシウムカプセル療法結腸直腸癌に対するテガフルカシールの抗腫瘍効果の増強	抗腫瘍効果増強作用	チミジル酸合成酵素の解離遅延作用		還元物(5,10-メチレンテトラヒドロ葉酸)がFdUMPとチミジル酸合成酵素と三元複合体を形成	ホリナートカルシウム	392	内-1	錠剤	1日3回	25mg	
		チオクト酸の重要が増大した際の補給(激しい肉体労働時)、Leigh症候群(亜急性壊死脳脊髄炎)	代謝性薬物中毒解毒作用	肝機能障害や肝性昏睡の際蓄積するα-ケトグルタル酸やピルビン酸を酸化的脱カルボキシル化する働き補酵素の一つとして機能/TCAサイクル代謝活性亢進、生体内のエネルギー産生関与			チオクト酸アミド	391 399	内-2	末剤 顆粒剤	1日1~3回	★中毒性(ストレプトマイシン、カナマイシンによる)および騒音性(職業性)の内耳性難聴	

2	解毒剤	薬物中毒、アセトン血性嘔吐症(自家中毒、周期性嘔吐症)、慢性肝疾患における肝機能の改善	薬物中毒解毒作用	助酵素的応、メルカプツール酸の生成/その他の解毒機構への関与/チオール酵素(SH酵素)・その他の細胞成分の保護活性化/酸化還元反応に関与	還元型グルタチオン	グルタチオン	392	注-1	注射薬	1日1回筋注及び静注	★慢性肝疾患における肝機能の改善、急性湿疹、慢性湿疹、皮膚炎、蕁麻疹、リール黒皮症、肝斑、炎症後の色素沈着、妊娠悪阻、晩期妊娠中毒、角膜炎の治癒促進、放射線療法による白血球減少症、放射線宿酔、放射線による口腔粘膜炎症
		薬物中毒の際の排泄促進(ただし、pHの上昇により尿中排泄の促進される薬物に限る)	薬物中毒解毒作用	制酸作用/中和作用		炭酸水素ナトリウム	234 392	注-1	注射薬	1日1回静注	★アシドーシス、動揺病、メニエール症候群、その他の内耳障害、急性蕁麻疹に伴う悪心、嘔吐及びめまい
		薬物中毒	薬物中毒解毒作用	メチル基転位、チオール基の供給関与/抗脂肝作用	含硫アミノ酸	ヒメチオニン	392	注-1	注射薬	1日1回皮下又は静注	
		ヒ素、水銀、鉛、銅、金、ビスマス、クロム、アンチモン中毒	重金属解毒作用	体内チオール基系酵素と金属イオンとの結合阻害作用/重金属と結合し可溶性キレート形成による体外排泄作用		ジメルカプロール	392	注-1	注射薬	1日目は6時間間隔で4回、2日目以降は1日1回筋注	局方
		鉛中毒	鉛解毒作用	金属イオンとキレート形成		エデト酸カルシウムナトリウム	392	注-1	注射薬	最初の5日間点滴静注	
		シアンおよびシアン化合物による中毒、ヒ素剤による中毒	解毒作用	ミトコンドリア内の酵素、ロダナーゼにより、シアンと反応し、チオシアン酸塩を生成		チオ硫酸ナトリウム	392	注-1	注射薬	静注	局方
		有機リン剤の解毒	有機リン剤中毒解毒作用	有機リン剤中毒により生体コリンエステラーゼ(Che)が阻害されるのに対し、リン酸エステルをCheより離脱させ、Che酵素活性を復活		ヨウ化プラリドキシム	392	注-1	注射薬	静注	
		原発性及び続発性ヘモクロマトーシスにおける鉄排泄増加	鉄排泄作用	生体内で貯蔵鉄と特異的に結合し、キレート化合物ferrioxamineBを形成し腎より排泄		メシル酸デフェロキサミン	392	注-1	注射薬	1日1~2回で、筋注	
		イホスファミド投与による泌尿器系障害発現抑制	イホスファミド尿中代謝物の膀胱への接触抑制			メスナ	392	注-1	注射薬	1日3回静注	
		尿酸代謝拮抗薬の毒性軽減	抗尿酸代謝拮抗剤	核酸合成再開作用		ホリナートカルシウム	392	注-1	注射薬	1日4回(6時間間隔)	
		レボホリナート、フルオロウラシル療法:胃がん(手術不能又は再発)および結腸、直腸がんに対するフルオロウラシルの抗腫瘍効果の増強	抗腫瘍効果増強作用	チミジル酸合成酵素の解離遅延作用	還元物(5.10-メチレンテトラヒドロ葉酸)がFdUMPとチミジル酸合成酵素と三元複合体を形成	レボホリナートカルシウム	392	注-1	注射薬	静注、1週間ごとに6回繰り返した後、2週間休薬	
		チオクト酸の重要が増大した際の補給(激しい肉体労働時)、Leigh症候群(亜急性性壊死脳脊髄炎)	代謝性薬物中毒解毒作用	生体内エネルギー産生亢進作用	TCAサイクルの代謝活性亢進	チオクト酸	399	注-1	注射薬	1日1回10~25mg、静注、筋注又は皮下注	★中毒性(ストレプトマイシン、カナマイシンによる)および騒音性(職業性)の内耳性難聴

393 習慣性中毒用剤

内注外 区分	分類名	主な適応症	薬理作用1	薬理作用2	薬理作用3	組成・構造	成分	薬効分 類番号	剤形区分	剤形	用法	備考	線引き
1	習慣性中毒用剤	慢性アルコール中毒者 及び過飲酒者に対する 抗酒療法	抗酒作用	飲酒時の血中アルデ ヒド濃度を上昇	アルデヒド脱 水酵素阻害		シアナミド	393	内-3	液剤	1日1~2回		
							ジスルフィラム	393	内-2	末剤	1日1~3回		

394 痛風治療薬

内注外区分	分類名	主な適応症	薬理作用1	薬理作用2	薬理作用3	組成・構造	成分	薬効分類番号	剤形区分	剤形	用法	備考	線引き	
1	痛風治療薬	痛風	痛風発作緩解作用	白血球の尿酸貪食作用 ／食食好中球の脱顆粒 阻止による白血球メーバ 様運動抑制作用			コルヒチン	394	内-1	錠剤	1日6～8回			
			尿酸排泄促進作用	尿酸の尿管再吸収抑制作用			ピラゾール系	スルフィンピラゾン錠	394	内-1	錠剤	年齢、症状に応じて	局方	
							安息香酸誘導体	プロベネシド	394	内-1	錠剤	1日2～4回	局方 ★ペニシリン・ パラアミノサリ チル酸の血 中濃度維持	
		痛風及び高尿酸血症を伴う高血圧症における高尿酸血症	血中尿酸血抑制作用	尿酸生成を抑制による 血中・尿中尿酸値低下作用	キサンチンオキシダーゼ阻害作用			アロプリノール	394	内-1	錠剤 カプセル剤	1日2～3回		
										内-2	細粒剤	1日2～3回		
			尿酸排泄促進作用	尿酸の尿管再吸収抑制作用				ベンズプロマロン	394	内-1	錠剤	1日1～3回		
										内-2	細粒剤	1日1～3回		
		痛風並びに高尿酸血症における酸性尿の改善、アシドーシス	代謝産物の重炭酸塩が生体において塩基として作用することによる酸性尿、アシドーシス改善作用				配合剤	クエン酸カリウム/ クエン酸ナトリウム	394	内-1	錠剤	酸性尿：1日3回、 アシドーシス：1日 3～4回		
										内-2	細粒剤	酸性尿：1日3回、 アシドーシス：1日 3～4回		

395 酵素製剤

内注外 区分	分類名	主な適応症	薬理作用1	薬理作用2	薬理作用3	組成・構造	成分	薬効分 類番号	剤形区 分	剤形	用法	備考	線引き
1	酵素製剤	腫脹の緩解	消炎作用	プラスミンノーゲンをプラスミンに活性化し炎症部位に蓄積したフィブリンを溶解除去し喀出困難な粘稠喀痰を短時間内に溶解し排出の容易化／抗生物質の病巣部移行促進作用		配合剤	ストレプトキナーゼ／ストレプトドルナーゼ	395	内-1	錠剤	1日4回	★喀痰喀出困難、血栓性静脈炎	
				炎症優出物吸収改善作用	炎症領域の毛細血管又はリンパ管を塞ぐフィブリン様物質除去作用	配合剤	ブロメライン／トリプシン	395	内-1	錠剤	1日4回	★乳汁うっ滞	
				抗炎症作用＋抗生物質の組織内移行上昇作用		配合剤	プロクターゼ／パンクレアチン	395	内-1	カプセル剤	1日3回		
				抗炎症作用／出血抑制作用／喀痰喀出・膿粘液分解作用／抗生物質（ペニシリン系）の抗菌作用増強／組織修復作用			塩化リゾチーム	395	内-1	錠剤 カプセル剤	1日3回	★喀痰喀出困難	
									内-2	顆粒剤 細粒剤	1日3回		
									内-3	シロップ剤	1日3回		
				蛋白分解作用／抗浮腫・抗炎症作用／喀痰融解作用			セミアルカリプロティナーゼ	395	内-1	錠剤 カプセル剤	1日3～4回	★喀痰喀出困難	
									内-2	顆粒剤 細粒剤	1日3～4回		
		抗炎症作用／抗腫脹作用／喀痰、膿汁の融解、排泄促進作用／抗生物質の病巣部移行促進作用				セラペプターゼ	395	内-1	腸溶錠剤	1日3回	★乳中うっ滞、喀痰喀出困難		
								内-2	腸溶顆粒	1日3～4回			
		蛋白分解作用／抗炎症作用／炎症性浮腫、腫脹の緩解作用／炎症巣の粘濁性膿液、変性蛋白融解除去作用／清浄化促進作用				プロナーゼ	395	内-1	錠剤 カプセル剤	1日3回	★喀痰喀出困難		
		炎症性腫脹・血腫除去作用／喀痰膿汁融解・排出促進				ブロメライン	395	内-1	錠剤	1日2～4回	★喀痰困難、痔核		
								内-2	顆粒剤 細粒剤	1日2～4回			